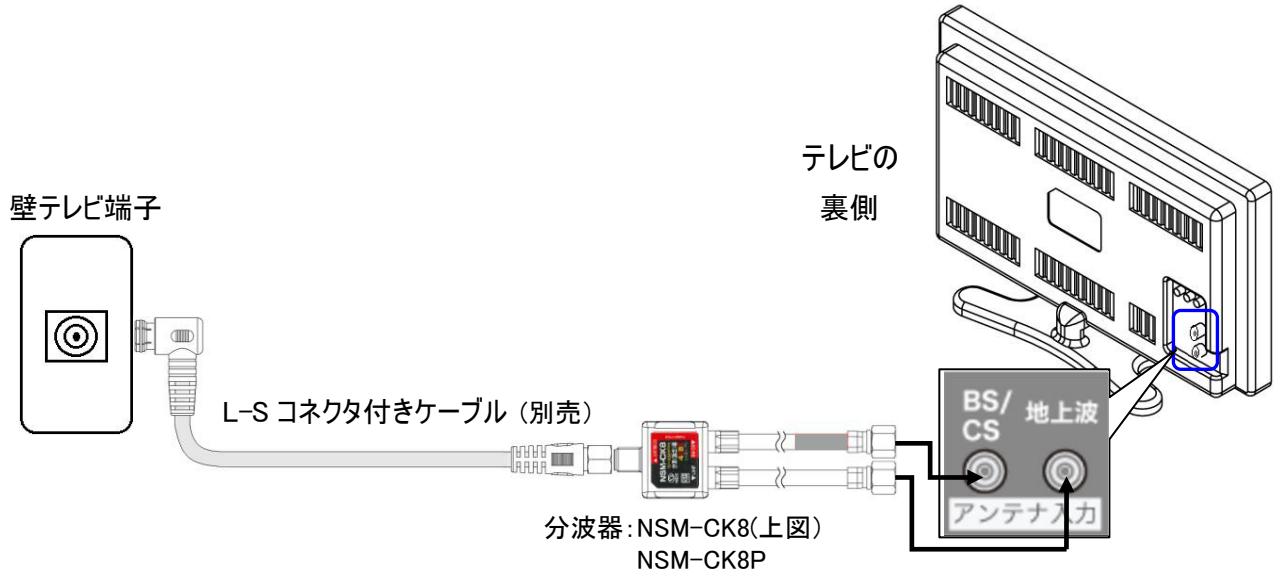


# 分波器 NSM-CK8,NSM-CK8P 取扱説明書



## ● ケーブル付き分波器の 接続(施工)方法

- ① 分波器の入力 ( F 座) に別売の L-S コネクタ付きケーブルに接続してその先端を壁のテレビ端子に接続する。
- ② 分波器の出力 ( F コネクタ付きケーブル) 先端の赤帯の端子をテレビ裏側 BS/CS アンテナ入力端子に接続する。
- ③ 残り F コネクタ付きケーブルの出力端子をテレビ裏側地上波(UHF) アンテナ入力端子に接続する。



## ● 標準規格

- ◇ 使用周波数帯域 : 10 ~ 770 MHz / 1032 ~ 3224MHz
- ◇ 入出力のインピーダンス : 75 Ω (不平衡型)
- ◇ 入端子 : F-R 座 (3/8 -32UNEF ネジー体型)
- ◇ S-4C-FB(白) 400mm 同軸ケーブル F形コネクタ付き NSM-CK8(ピン無し), NSM-CK8P(ピン有り)
- ◇ 通電端子及び通電容量 : 入力(UHF/BS・CS)とBS・CS出力端子間 0.8A 以下(DC15V、AC30V)
- ◇ コネクタのめっき : CSZ めっき(入力 F 座), Ni めっき(出力 F 型コネクタ)
- ◇ SH マーク登録品。
- ◇ 周波数帯域別 RF 伝送特性

周波数帯域(MHz)	通過帯域損失(dB 以下)	阻止帯域減衰量(dB 以上)	VSWR (以下)
10 ~ 76	1.0	15	1.8
76 ~ 222	1.2	20	1.8
222 ~ 770	1.5	18	1.8
1032 ~ 1489	2.0	20	2.0
1489 ~ 2150	2.5	18	2.0
2150 ~ 2681	3.0	18	2.5
2681 ~ 3224	3.5	18	2.5



SHマーク(スーパーハイビジョン受信マーク)は、BS・110度CS右左旋放送受信帯域に対応した機器のうち、一般社団法人電子情報技術産業協会が審査・登録され、一定以上の性能を有するスーパーハイビジョン衛星放送受信に適した衛星アンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

二幸電気工業株式会社

東京都台東区台東3-43-10-901 TEL:03-6803-2240